

資料 提 供	
令和2年11月19日	
担当課 (担当者)	埋蔵文化財センター (中 山)
電 話	0857-27-6711

## 亀井氏による狗戸那城の現地視察について

本年度の発掘調査により、コンパクトながら巧妙な縄張り遺構を良好に残し、主郭には御殿的建物跡が発見されるなど現在最も注目されている県内の山城、鳥取市鹿野町にある狗戸那（くしな）城を亀井氏が現地視察されます。

戦国後期の鹿野郷は山名、尼子、毛利、羽柴氏がせめぎ合う地勢上重要な戦略拠点で、標高200mの妙見山にあった近世鹿野城は、鹿野町発展の礎を築かれた亀井茲矩が城主となった後に領域經營に相応しい城に改修されたものですが、同郷にある標高352mの急峻で要害堅固の狗戸那城も茲矩が仏教故事に因んで命名したという山城になります。

この狗戸那城は、築城起源は不詳ですが、16世紀前半までに遡る可能性があり、その後、但馬山名氏、安芸毛利氏、そして亀井氏が関与した可能性があり、とりわけ主郭部に残る御殿的建物跡は亀井氏の関与が高いと考えられます。

今回、狗戸那城の報道等でその情報を目にされた、亀井氏の後裔にあたる亀井亜希子氏（衆議院議員）が茲矩の故地狗戸那城を視察されることになりました。

### 記

1 日 時 令和2年11月21日（土）午後2時から午後3時まで

2 集合場所・時間 小鷲河地区公民館駐車場（鳥取市鹿野町小別所351-3）

令和2年11月21日（土）午後1時45分集合

（公民館集合の後、狗戸那城（鳥取市鹿野町鷲峰）に登ります。）

※別紙位置図参照

3 そ の 他 新型コロナウイルス感染予防対策のため取材に来られる方は11月20日までに埋蔵文化財センターにお知らせください。

別紙位置図



狗戸那城調査 周辺関連地図